

研究者情報

氏名	梶谷 宇(Kajitani, Takashi)
役職	教授、アドミッショングセンター長、人間学研究所所長、広報センター責任者
所属	生活科学科 食物栄養専攻
最終学歴	福井医科大学大学院 医学系研究科 生化系専攻 博士課程 修了
学位	博士(医学) 福井医科大学 2005年3月
専門分野	生殖内分泌学 内分泌代謝学 細胞生物学 免疫学
所属学会	日本内分泌学会 日本分子生物学会 日本エンドメトリオーシス学会
主要担当科目	「食物栄養基礎講座」「解剖生理学 I」「解剖生理学 II」「生化学」「生化学実験」「福祉学 I」「福祉学 II」「食物栄養特論」「疾病と治療」「特別学習 IV(栄養士実力養成講座)」「特別研究(栄養データサイエンス)」
研究課題	食品成分による細胞機能調節機構の基盤研究、婦人科疾患を中心とした内分泌疾患の病態機構解明

研究業績／教育実績(主な著書・論文)

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)・著書等	発行等年月
原著論文 (筆頭著者)	Possible involvement of nerve growth factor in dysmenorrhea and dyspareunia associated with endometriosis	Kajitani T , Maruyama T, Asada H, Uchida H, Oda H, Uchida S, Miyazaki K, Arase T, Ono M, Yoshimura Y <i>Endocr J.</i> 2013 Oct 31;60(10):1155-64.	2013年10月
原著論文 (筆頭著者)	Negative regulation of parathyroid hormone-related protein expression by steroid hormones	Kajitani T , Tamamori-Adachi M, Okinaga H, Chikamori M, Iizuka M, Okazaki T <i>Biochem Biophys Res Commun.</i> 2011 Apr 15; 407(3):472-8.	2011年4月
原著論文 (筆頭著者)	Analysis of serum FSH bioactivity in a patient with an FSH-secreting pituitary microadenoma and multicystic ovaries: A Case Report	Kajitani T , Liu S, Maruyama T, Uchida H, Sakurai R, Masuda H, Nagashima T, Ono M, Arase T, Yoshimura Y <i>Hum Reprod.</i> 2008 Feb;23(2):435-439.	2008年2月

原 著 論 文 (筆 頭 著 者)	Cloning and characterization of granulosa cell high-mobility group (HMG)-box protein-1, a novel HMG-box transcriptional regulator strongly expressed in rat ovarian granulosa cells	<u>Kajitani T</u> , Mizutani T, Yamada K, Yazawa T, Sekiguchi T, Yoshino M, Kawata H, Miyamoto K <i>Endocrinology</i> . 2004 May;145(5):2307-2318.	2004 年 5 月
原 著 論 文 (筆頭著者以外)	上記以外に 29 報		
総 説 (筆 頭 著 者)	子宮内膜症・腺筋症由来疼痛に関連する遺伝子の発現解析	梶谷宇、丸山哲夫、浅田弘法、小野政徳、荒瀬透、小田英之、西川明花、内田浩、吉村泰典 エンドメトリオーシス研会誌 2008, 29 91-93.	2008 年 7 月
総 説 (筆 頭 著 者)	性腺系特異的に発現する新規 HMG-box 蛋白質の解析	梶谷宇、水谷哲也、宮本薰 日本生殖内分泌学会雑誌 2003, 8, 35-39.	2003 年 9 月
総 説 (筆頭著者以外)	上記以外に 19 報		

主な社会貢献活動

社 会 貢 献 活 動	活動年月日
日本内分泌学会 評議員	2012 年 4 月～現在
ペプチド・ホルモン研究会 世話人	2015 年 11 月～現在
第 11 回ペプチド・ホルモン研究会 開催当番世話人	2020 年 12 月 5 日